

# か認められ

章、佐藤幸史さん(中田町・大柳)、佐藤得志さん 宝双光章、勝又正則さん(豊里町・上町)が旭日単光 ん(迫町・永田)、寺島賰雄さん(迫町・本田)、が瑞 (東和町・米川3区)首藤東一さん(東和町・米川2 2005年秋の叙勲で、市内から佐々木源太郎さ

区)が瑞宝単光章を受章しました。

佐々木源太郎さん(迫町・フ1歳)



から永年勤続功労章を受章。 昭和5年3月には、消防庁長官 及・啓蒙と地域防災活動に尽力。 団長として火災予防思想の普 和55年に副団長、平成4年から 和51年に迫町消防団分団長、昭入団、以来45年間の消防歴。昭 昭和28年、旧北方村消防団に

### 瑞宝双光章

寺島 賭雄さん (迫町・77歳)



**社登米郡医師会会長。平成11年** の整備充実に尽力。平成4年に 保健衛生思想の普及、学校環境 部科学大臣表彰を受章。 に県知事表彰、平成13年には文 の公立学校27校の校医として、 学校学校医。以来47年間、管内 喉科を開業。昭和33年、北方小 昭和32年、 迫町に寺島耳鼻咽

12年にわたり旧東和町議会議員 理事を歴任。昭和56年から3期 昭和52年宮城県北たばこ耕作組 県有財産の保護と管理に尽力。 員。以来32年間、巡視員として として地方自治の発展に貢献。 宮城県たばこ耕作組合副組合長 合理事、平成3年から10年間 昭和46年、宮城県県有林巡視

#### 旭日単光音

勝又 正則さん (豊里町・83歳)



平成5年に登米地方監査委員協 期し、地方自治の発展に貢献 経営にかかる事業管理に万全を 以来20年間、代表監査委員とし 監査委員協議会副会長。 議会長、平成8年に宮城県町村 て財務に関する事務執行および 昭和56年、 旧豊里町監査委員

#### 瑞宝単光音

佐藤 得志さん (東和町・71歳)



各種防災活動に尽力。昭和49年 から消防士長、昭和56年から平 る火災予防思想の普及・啓蒙と 年間にわたり、登米圏域におけ 務組合消防吏員を拝命。以来18 入団、 た後、昭和49年登米地区消防事 昭和26年、旧米川村消防団に 23年間団員として活躍し

成4年まで消防司令補を歴任。



消防庁長官から永年勤続功労章 委員会委員。平成9年3月には から2期6年間、旧中田町農業 地域防災活動に尽力。 昭和62年 長、平成14年から、団長として 8年に分団長、平成12年に副団 団、以来47年間の消防歴。平成 を受章 昭和31年、中田町消防団に入

### 瑞宝単光章

首藤 東一さん (東和町・73歳)

# を舞うホタルを表

に輝きました。

## 河北工芸展で佐藤勤さんが 呂城県芸術協会賞を受賞

31日まで、 の佐藤勤さんの陶磁「舞踏会」 台店で開催され、東和町米川 工芸展は、河北新報社など 河北工芸展が10月26日から 宮城県芸術協会賞に輝き さくら野百貨店仙

て出展し、それ以降毎年入選 17年のベテランで、入賞は3 年ぶり2回目。7年前に初め 入賞16点、 佐藤さんは、陶芸を始めて 229点が入選し 門に378点の応募があり、

が主催し今年で14回目。

11 部

を回し、専用の灯油釜で焼き ぼなど、大小100点を焼き 成させ、 区の仲間と穴釜を手作りで完 上げます。平成2年には行政 上げました。 に取り組み、今年も茶碗やつ てからの時間や休日を利用し しています。 創作は、主に仕事が終わっ 自宅脇の作業場でろくろ 毎年11月上旬に制作

たホタルが、 した。この作品は40年前に見 さんのホタルが発生していま 「昔は鱒淵川付近に、 1カ所に集まっ たく

陶磁 宮城県芸術協会賞

日本最大の全国肉用牛枝肉

と一緒にパリで個展を開きた も良い作品を作り続け、 い」と話しました。 を始めたときからの夢、 を表現しています。これから て大きな光の玉になった情景 人は次のとおりです。 そのほか市内で入選された 仲間 陶芸

東和町・米川7区

勤さん(58歳)

さん(津山町)、芳賀ちよさん 菅原輝雄さん、菅原登美雄さ【陶磁】姉歯秀平さん(石越町) ん(以上東和町)、高瀬さな江 (豊里町)【木竹】 (津山町) 佐々木清司

佐藤

#### 믊 位に輝

平成17年度全国肉用牛枝肉 共励会

を出品。 の部に4頭(全体165頭) 頭(全体266頭)、和牛雌牛 央卸売市場で開催されました。 受精卵移植による自家産の牛 共励会が10月28日、 に出品した千葉英軍司さんの 市から、 見事1位に当たる最優秀賞 第3部和牛雌牛の部 和牛去勢の部に10 東京都中

優良賞=6位

髙橋浩さん

【第3部和牛雌牛の部】

おりです。

英軍司さん 千葉 中田町・並柳



葉 **文治**さん 迫町・舟橋 千葉

る最優秀賞を受賞しました。 され、この部では2位に当た 葉さんの飼育管理技術が相 牛の持つ育種価の高さと、 れまでの子牛も各種共励会で 枝肉単価6,501円で販売 た牛が、枝肉重量552舒、 では、千葉文治さんが出品し まっての受賞となりました。 上位入賞を果たしており、 した。母牛は現在3産で、こ 327円の高値で販売されま 肉重量435結、枝肉単価9 母牛の父が「北国7の8」。 そのほかの入賞者は次のと また、第2部和牛去勢の部 出品牛は、父牛が「第6栄」 千 母

(石越) 優秀賞=9位 (南方) 第2部和牛去勢の部 佐藤信也さん